

3 撮影された人々と風景

明治期の写真は、県内の諸家においても大切に保管されてきました。その大半は肖像や集合写真であり、写真に込めた人々の思い、暮らしの様子や時代背景など、様々なことを伺い知ることができます。

(1) 肖像写真



幹義郎(嘉永6(1853)年～昭和7(1932)年)
 殖生郡綱島村(現茂原市)に生まれる。
 千葉県庶務課、綱島村村会議員等を経て、明治15(1882)年千葉県議員。
 近隣の板倉胤臣、高橋喜惣治らと自由民権運動に尽力する。また、積極的に国会開設運動を行っていた武射郡小池村(現芝山町)の桜井静に多くの助言を行う。

幹義郎肖像 左：明治5(1872)年《幹家へ1》、中：明治28(1895)年※左は長男徳郎《幹家へ2》、右：明治32(1899)年《幹家へ6》

左：森川恒肖像
 《森川家ア445》
 明治35(1902)年
 生実藩主であった森川家、当時の当主恒氏の肖像写真。
 中左：女性2名肖像
 《有原家へ439》
 二十歳の記念に撮影したようです。
 中右・右：男性肖像
 《高橋家キ119・キ114》
 学校の卒業記念に各々の肖像写真を交換したようです。



(2) 集合写真



森川家旧臣19名《森川家ア440》明治3(1870)年

(3) 風景写真



君津市小糸川における炭俵運搬の様子《板垣家ア1》